

施設名	旧三井田川鉱業所伊田竪坑第二煙突								
所在地	福岡県 田川市								
管理官署	田川市								
施設種類	建築								
施設概要 (明治期との 関連含む)	第一煙突から約25m西に位置する。旧汽罐場に付属する高さ45m(150尺)の煉瓦造煙突で、全体をイギリス積で築き、基部を八角形断面、他の部分を円形断面とする。竪坑、第一煙突と共に「炭鉱節」に謡われた構造物として知られ、筑豊の繁栄の歴史を物語る。(文献より引用)								
建築時期	明治後期				時期詳細	明治41年			
関連人物	—								
関連企業	—								
トピックス (特徴的エピソード)	—								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産(土木学会)	—	文化財(文化庁)	登録有形文化財(建造物)	近代化産業遺産(経産省)	○	世界遺産(ユネスコ)	—
	その他の指定・認定		福岡県の近代化遺産、田川市の文化財						
その他 (関連資料、文献)	文献:文化庁 国指定文化財等データベース (http://kunishitei.bunka.go.jp/bsys/index_pc.html)								
管理者等のHP(URL等)	田川市HP(https://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/)								

